

いずみ

〔特集〕IMC医師が解説

医師が勧める オプション検査

より自分に
適した検査を
選択する
ために



疾病の予防や早期発見に
支障をきたさぬよう、
感染症対策を徹底し、
安全で安心な健診の提供に
努めてまいります。

一般社団法人 茨城県医師会会長
一般財団法人
茨城県メディカルセンター理事長

鈴木 邦彦



2021年を迎え、茨城県メディカルセンターを代表して、一言ご挨拶申し上げます。
当センターは一昨年从去年にかけて、人間ドック棟（新棟）の建設や本館の耐震補強及びリニューアルが無事終了し、新しい施設での健診・検査がスタートいたしました。

しかし、昨年4月には新型コロナウイルス感染症の感染拡大によりまして、当センターにおいても政府の緊急事態宣言に伴う臨時休業を余儀なくされ、皆さまには大変ご迷惑をおかけいたしました。解除後は、検温、消毒、マスク着用の徹底や飛沫防止用パーティションを設置するなどの感染対策を施し、安全を心掛けながら事業を継続しておりますが、いまだに全国的に、感染を恐れて受診を控えたり、延期する傾向がみられ、生活習慣病などの疾病の早期発見・早期予防に支障をきたし、健康上のリスクを高めてしまう可能性も懸念されています。

現在も収束の目途はたっており、[withコロナ]を前提とした対応が求められますが、動向を注視しながら感染対策を続け、皆さまが少しでも安心して受診できますよう努めてまいります。ご不便をおかけすることもあるかと存じますが、皆さまに安心・安全な医療をご提供し、健康保持・増進に貢献できますよう、役職員一同努めてまいりますので、引き続きご愛顧賜りますようお願い申し上げます。

年代や性別、家族の病歴などから判断

医師が勧める オプション検査

より自分に適した
検査を選択することが、
病気の予防・早期発見に
つながります。

個人の健康状態は、遺伝を含めた家族環境や社会環境、それぞれのライフスタイルなどによって左右されると言われています。現在の医学ではいつ病気になるかを正確に予想することは難しい現状ですので、健康な生活を送るためには、病気を早期に発見して治癒させることがとても必要なことです。

任意型検診にあたる「人間ドック」のメリットは、個人個人に適した検査を選択できることです。だからこそ私たちは、検査の正確性はもちろんのこと個人ごとへの適切な検査を保証する精度管理を大切にしています。

茨城県メディカルセンターでは、標準の「人間ドック」に加えて、より個々に適した検診になるよう精度管理を徹底した「オプション検査」を数多く用意しています。

当センターで行われているオプション検査は右記のようになります。

今号では、当センターの医師がこのオプション検査の中からぜひ受けていただきたい検査をそれぞれ専門的立場より説明させていただきます。人間ドックをご利用の際参考にしていただければ幸いです。



一般財団法人
茨城県メディカルセンター
副理事長兼所長
植木 浜一

IMC「人間ドック」のオプション検査

心臓・血管ドック **お勧め** → 詳細 P.7

BNP 検査 (心臓機能検査)

胸部CT検査 **お勧め** → 詳細 P.7

喀たん細胞診検査

骨粗しょう症検査

胃がんリスク層別化検査 **お勧め** → 詳細 P.6

リウマチ検査

甲状腺機能検査

腫瘍マーカー

前立腺がん (PSA) **お勧め** → 詳細 P.5

肝臓がん (AFP)

消化器系がん (CEA、CA19-9)

卵巣がん (CA125)

女性健診 (乳房検診・子宮検診) **お勧め** → 詳細 P.4

HPV 検査

上部消化管内視鏡検査 **お勧め** → 詳細 P.6

(当センターで指定した方を優先してご案内)

乳腺外科医がお勧めするオプション検査 女性健診(乳房検診・子宮検診)

「3Dマンモグラフィ」(乳房検診)や経膈超音波検査(子宮検診)の導入も予定
複数の検査を組み合わせ女性健康を守る

マンモグラフィなし
8,800円(税込)

マンモグラフィあり
12,650円(税込)

要事前申込



副理事長兼所長

植木 浜一 うえき はまいち

東北大学医学部卒業。乳腺外科が専門。
水戸医療センター院長を経て、2020年から現職。

検査の目的・わかる病気

がん検診の最終的な目標はがんの死亡率を低下させることです。

死亡率減少効果が大いものとして国が推奨するがん検診は、「胃がん検診」「子宮頸がん検診」「肺がん検診」「乳がん検診」「大腸がん検診」の5種類です。しかし、日本の検診受診率はまだまだ低く、たとえば、乳がん検診や子宮頸がん検診においては、欧米の受診率が70～80%と言われるのに対し、日本は50%にも満たない状況です。

現在日本で行われている検診には、主に行政が行う住民検診の「対策型検診」と、当センターが提供する女性健診や人間ドックのような「任意型検診」があります。

「対策型検診」と「任意型検診」にはそれぞれ特色があり、ライフスタ

イルなどにより選択することが大切です。

当センターでは「女性健診」として「対策型検診」と「任意型検診」の両面の良い部分を生かし、国の推奨に準じた方法を基に精度管理に配慮した「乳房検診」と「子宮検診」を行っています。

特に「乳房検診」では、「対策型検診」で最近問題視されている高濃度乳房(マンモグラフィ検査で病変が発見しにくい)に対して、従来から乳房超音波検査に力を入れ対策をしています。

また、令和3年度からは、「乳房検診」における3Dマンモグラフィや「子宮検診」における経膈超音波検査の導入も予定しています。

受診者の皆さまには、ぜひ安心してご自分にあった検診を選択していただければと思います。

検査方法

- ☑乳房検診：マンモグラフィ検査(原則として2年に1度)や乳房超音波検査を行います。
- ・子宮検診：細胞診や内診を行います。

こんな方は受診を

- ・乳房検診：基本的に40歳以上の方。40歳未満でも3親等以内に乳がんを罹患した方がいる場合は超音波検査をお勧めします。
- ・子宮検診：20歳以上の方。



マンモグラフィ検査

血液内科医がお勧めするオプション検査

腫瘍マーカー前立腺がん (PSA)

2,420円(税込)

当日も申込可

血液中のたんぱく質を調べることで、がんの可能性を検査
年齢により罹患率が急増するため、50歳を過ぎた方は受診を

検査の目的・わかる病気

PSA検査は前立腺がんの可能性がある人を見つけるためのスクリーニング検査です。PSAは前立腺特異抗原(prostate specific antigen)の略語で、前立腺の上皮細胞から分泌されるたんぱく質です。

PSAが高い場合に考えられる疾患は①前立腺がん、②前立腺肥大症、③前立腺炎などです。この中で最も重要な疾患が前立腺がんです。PSAの値が高くなるに従って、前立腺の組織を針で採取して病理所見を確認する前立腺生検によって前立腺がんが発見される確率が高くなります。PSAの値が9ng/ml前後で約50%、40ng/ml以上でほぼ100%の診断確率になります。

健診等でPSAが高いと言われる基準値は4ng/mlで、4ng/mlの基準値前後でも約30%の方にがんが発見されます。

数値が高いと指摘された場合は、そのまま放置せずに、泌尿器科専門の医療機関を受診し、精密検査が必要かどうか相談することが大切です。



検査室での分析の様子

検査方法

採血をして測定します。

こんな方は受診を

前立腺がんの危険因子の一つは年齢です。65歳を過ぎると罹患率が急激に増加するため、50歳を過ぎたら危険年齢と考え、1年に1度受けることが推奨されています。

なお、前立腺がんのかかりやすさには家族歴もあげられています。そのため、前立腺がんと診断された家族(とくに父または兄弟)が複数いる男性や、65歳未満の若年で前立腺がんを発症した家族がいる場合には注意が必要です。

前立腺がんは自覚症状がほとんどないため発見が遅れることの多いがんです。そのため、定期的に検査受けることをお勧めしています。



医局長兼内科部長

藤井 正実 ふじい まさみ

弘前大学医学部卒業後、東北大学大学院医学系研究科内科学専攻修了。血液内科が専門。水府病院血液内科部長を経て、2018年から現職。



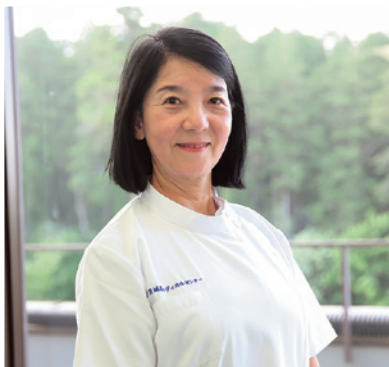
採血風景

消化器内科医がお勧めするオプション検査 胃がんリスク層別化検査 (ABC法)

4,180円(税込)

当日も申込可

血液検査でピロリ菌感染と胃粘膜の状態を調べ、胃がん発生のリスクを判定



消化器・内視鏡センター長

齋藤 洋子 さいとう ようこ

浜松医科大学医学部卒業後、筑波大学医学研究科大学院博士課程修了。消化器内科が専門。茨城県総合健診協会診療所長を経て2006年に入職し2018年から現職。

検査の目的・わかる病気

胃がんはピロリ菌感染とそれに引き続いて起こる胃粘膜の萎縮と関係が深いことがわかってきました。ピロリ菌の有無を調べる「血清ヘリコバクターピロリ抗体検査」と胃粘膜の状態を測定し数値化する「血清ペプシノゲン法」を組み合わせたものが、「胃がんリスク層別化検査」です。胃がんを発見する検査ではありませんが、それぞれの結果から下表の4つに分類されます。

	ピロリ菌 陰性	ピロリ菌 陽性
ペプシノゲン法 陰性	A	B
ペプシノゲン法 陽性*	D	C

*ペプシノゲン法陽性は粘膜に萎縮があることを意味する/ピロリ菌除菌した場合はE群となる

A群は胃がん発生のリスクが非常に低い健康な胃粘膜です。B・C群は内視鏡検査で胃粘膜の状態と胃がんの有無を確認後に除菌治療対象者になります。D群は過去にあったピロリ菌の感染は既に無く萎縮が高度です。必然的に高齢者が多く、発育が遅いながら胃がんが比較的多く発見されます。自己免疫疾患と関係した特殊な胃炎があることがあります。

検査方法

採血をしてそれぞれを測定します。

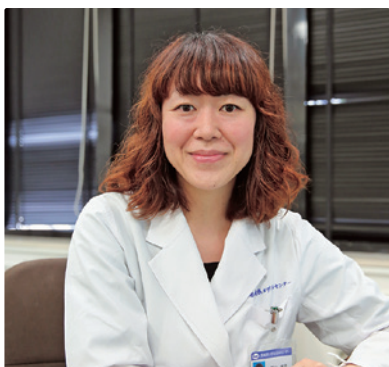
こんな方は受診を

バリウム検査も内視鏡検査も受けたことがない方にお勧めします。

消化器内科医がお勧めするオプション検査 上部消化管内視鏡検査

上部消化管に何らかのリスクがある方に

過去の上部消化管X線検査において何らかのリスクがあると判断された方を優先してご案内しています



消化器内科部長

皆川 京子 みなかわ きょうこ

帝京大学医学部卒業。消化器内科が専門。水戸済生会総合病院を経て、2011年から現職。

検査の目的・わかる病気

早期食道・胃・十二指腸がんや前がん病変の発見に優れています。また、ピロリ菌除菌治療を保険診療で行うためには内視鏡検査による背景胃粘膜診断が必要です。

検査方法

太さが6mm弱の細径の最新内視鏡機種を用いて、鼻または口から挿入し消化管の様子を観察します。

こんな方は受診を

通常の間ドックコースでの上部消化管検査はX線ですが、ヘリコバクターピロリ感染胃炎(現感染・除菌後の

既感染)、慢性萎縮性胃炎、潰瘍、胃食道逆流症、飲酒で赤面し飲む量も多い方、ヘビースモーカー、ご高齢の方のように上部消化管に何らかのリスクがある方には内視鏡検査をご案内しています。

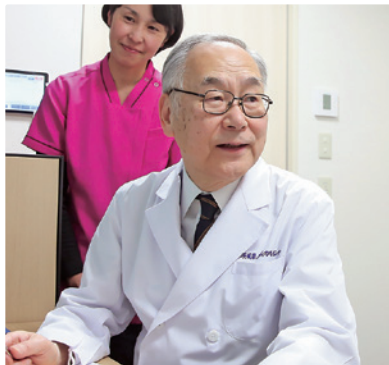
ご希望の方すべてに対応することが難しいため、人数制限をしていますが、検査体制の拡充に努めてまいります。



検査風景

循環器内科医がお勧めするオプション検査 心臓・血管ドック

複数の検査を組み合わせ、心疾患や動脈硬化性病変を診断



名誉所長

石光 敏行 いしみつ としゆき

岩手医科大学医学部卒業。循環器内科が専門。筑波大学臨床医学系内科講師を経て、2012年茨城県メディカルセンター所長に就任、2020年から現職。

検査の目的・わかる病気

心臓については、弁膜症、心筋症、心筋梗塞、先天性心疾患などの心疾患の診断と、心疾患だけでなく過度の運動・高血圧・糖尿病などにより障害される、心臓機能および顕在性あるいは潜在性心不全を検出・評価します。血管については、全身および頸部血管の動脈硬化度を評価するだけでなく、両下肢および頸部血管の動脈硬化性病変の診断と、脳血管疾患のリスク評価を行います。

検査方法

心臓については、「心臓超音波検査」と「BNP検査」、血管については「頸部血管超音波検査」と「血圧脈波

検査」を行います。

こんな方は受診を

ご家族に心疾患や脳血管疾患のある方や、動脈硬化の危険因子をお持ちの方にお勧めします。



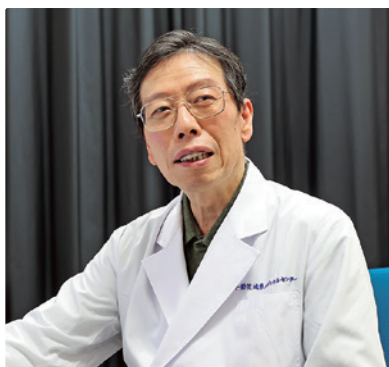
心臓超音波検査

15,400円(税込)

要事前申込

呼吸器内科医がお勧めするオプション検査 胸部CT検査

ミリ単位の病変まで検出可能。喫煙歴のある方はぜひ一度受診を



医師

戸川 真一 とがわ しんいち

京都大学医学部卒業。呼吸器内科が専門。茨城県立中央病院を経て、2020年から現職。

検査の目的・わかる病気

通常の間人ドックでは胸部単純レントゲン写真を撮影しますが、骨や筋肉、心臓大血管などに隠れてしまい、早期の肺がん発見が困難なケースが存在します。

胸部CTは胸部単純レントゲンと比べて、病変の解像度が数倍から十倍に及び、ミリメートル単位の陰影まで検出可能であることから、早期の肺がんの発見に効果的です。

肺がんは日本人のがん死亡原因のトップとなっており、死亡率が高い疾患ですが、早期に発見できれば手術で完治も期待できます。当センターではCT撮影した画像は茨城県立中央

病院を中心に専門のドクターと連携して解析、判定をしています。

検査方法

X線撮影を行い、コンピューター処理により横断面として画像化します。

こんな方は受診を

喫煙歴のある方、ご心配のある方は受診をお勧めします。



検査風景

9,900円(税込)

当日も申込可

IMC 健康づくり・まめ知識

日常生活の中に「ながら運動」を取り入れる

テレワークなどが続いて運動不足になっていませんか？
日常的にいつでも行える「ながら運動」は、無理せずに続けることができるのでお勧めです。毎日少しずつ意識して行うことで、筋力アップの効果も期待できます。ぜひ、今日から生活に取り入れてみてください。

たとえばこんな「ながら運動」を

空き時間に「ウォーキング」

短時間でも歩いたり階段を利用したりすることで全身運動に。



「椅子に座る・立つ」を繰り返す

ちょっとした休憩時間に行いましょう。おもに太ももの筋肉が鍛えられます。

歯磨きしながら「かかと上げ」

おもにふくらはぎの筋肉が鍛えられます。歯磨きと合わせて行うことで、運動を習慣づけることにもつながります。



良い姿勢で、いつでも「腹筋を意識」

腹筋や背筋の強化につながります。

寝る前に「ストレッチ」

リンパ液の流れが良くなり、疲労回復につながります。

【編集後記】

今号では当センター医師からオプション検査についてご紹介しました。受診されるにあたって皆さまの参考になれば幸いです。新型コロナウイルス感染者が国内で初めて確認されてから約1年が経ちました。最前線でご

尽力されている医療関係者の皆さまには本当に頭が下がる思いです。ワクチン接種に向けて準備が進んでいますが、収束見込みはまだまだ先ようです。茨城県では感染者数が減少傾向となり、県独自の緊急事態宣言も解除され

ましたが、自分自身ももう一度気を引き締めなければと感じています。外出自粛で運動不足を実感するようになりました。密にならないよう公園で子どもと運動したり、自宅で筋トレに励んだりしています。(木村)

一般財団法人 茨城県メディカルセンター

TEL 029-243-1111 FAX 029-243-1108 水戸市笠原町489 〒310-8581
http://www.imc.or.jp メールアドレス medical@imc.or.jp

● 一日人間ドック	● 女性健診	029-243-1111
● 肺がんドック	● 乳がんドック	
● 働く人の健診	● ストレスチェック	029-243-1113
● 幼児・児童・生徒の検診		
● 特定保健指導		029-243-1114
● 目の検査		029-241-7908
● きこえの検査		029-241-7906

